

2022 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	中井町立井ノ口公民館			
題名・副題	こども科学教室「体温でも回るソーラー風車の工作や実験に挑戦してみよう」			
月日・時間	2022年8月6日(土) 10:00~12:00			
開催場所	井ノ口公民館 講堂			
部会・講師名	エネルギー部会 三田重雄	参加数	12名	講師数 7名
写真・画像				
	挨拶:開会の挨拶と会場の雰囲気		実験:羽根車を体温で回しました	
				
	工作:プラコップでソーラー風車作り		実験:ソーラー風車を電球光で試運転	
成果解説	<p>井ノ口公民館では、夏休みの子ども向け教室や講座が多く開催されています。その中の「こども科学教室」として、「はまぎんこども宇宙科学館」で当会が実施している環境体験教室「体温でも回るソーラー風車を作ろう」を取り上げていただきました。今回は、子どもたちに科学に触れる機会を増やしたいとの主催者の趣意に沿ったプログラム構成としました。メインのソーラー風車の工作と実験や発電体験に加え、夏休みの自由研究のヒントとしてCD分光器の工作と、ペーパークロマトグラムの事例説明と水性インクの色を分ける実験キットを配布しました。</p> <p>ソーラー風車は、黒色の集熱筒と煙突が太陽の光で温められて生じる上昇気流の中で羽根車が回るもので、色による温まり方の違いや発電(羽根車の回転を利用したソーラーチムニー式太陽熱発電の実験例がある)について説明したので、光と色の関係や発電について理解を深めてもらえたと思います。</p> <p>工作したソーラー風車の試運転は、太陽光の入る窓側にテーブルを配置して日照を期待しましたが、あいにくの曇り空のため、電球光で代用して試運転を行い、全員が成功しました。ふりふり発電機と手回し発電機での発電体験では、手回し発電機を隣同士で接続して、互いに発電し合い、発電とモーターの関係を体験しました。</p>			